

災害時における生活用水確保に関するQ & A

Q 1 災害による断水時の消防井戸の使用用途は何を想定していますか。

消防井戸の水は、濁りやにおい等があるため、災害に伴う断水時にトイレ用水や屋外清掃に使用することのみを想定しています。(決して口にしないでください)

Q 2 消防井戸の水は安全ですか。

トイレの排水や屋外の清掃用水として使用を想定していますので、飲用水としての安全性は確認できていません。

Q 3 消防井戸の水は、浄水装置で活用すれば飲み水としてよいですか。

消防井戸の水は気候や環境により水質が変化するため、水質検査は行っておりません。消防井戸は生活用水として活用を想定したもののため、浄水装置を使用したとしても、安全上の保障がないため、飲用しないでください。

Q 4 消防井戸を利用する際の注意点は何かですか。

井戸水は、飲用水として使用しないほか、食器洗いなど口にすることは使用はできません。(濁りもあるので洗濯も難しいです)

Q 5 災害時いつから利用できますか。

災害発生後、人命救助活動を行ったあと(概ね72時間後以降)に消防団が井戸の状況を確認し、供給を行います。

Q 6 誰でも利用できますか。

誰でも利用できますが、供給場所まで取りに来ていただくこととなります。

Q 7 消防プール（簡易水槽）の水量はどのくらいですか。

水量は、10 t です。

Q 8 消防井戸を活用する場合、市民はどこまでやればよいですか。

災害対策本部の要請により、消防団が消防井戸から消防ポンプ自動車
で消防プール（簡易水槽）に汲み上げます。

基本的に、消防プール（簡易水槽）からの生活用水の汲み上げ、配送は、
市民の方に行っていただきます。

Q 9 災害時、96箇所の消防井戸はどのような運用になりますか。

96箇所の中から災害に伴う断水時、行政区ごとに消防団が選定した消
防井戸において、生活用水を供給するよう考えています。